

離婚の際に称していた氏を称する届 (戸籍法77条の2の届)		受理 平成 年 月 日	発送 平成 年 月 日
届出日をご記入ください。		第 号	長 印
平成××年 10月 5日届出		年 月 日	
届出先の市区町村名をご記入ください。		番 号	
東京都立川市 長殿		査 附票	住民票 通知
(1) (よみかた) 離婚の際に称していた氏を称する人の氏名	(現在の氏名、離婚届とともに届け出るときは離婚前氏名) たちかわ はなこ 氏 名 立川 花子 昭和××年11月3日生		
(2) 住所 (住民登録をしているところ)	東京都立川市曙町2丁目 番地 立川シテイマンション 2番 28号 101		
届出時点で住民登録しているところをご記入ください。	(よみかた) たちかわ たろう 世帯主の氏名 立川 太郎		
(3) 本 籍	(離婚届とともに届け出るときは、離婚前の本籍) 東京都千代田区千代田一丁目1 番地 筆頭者の氏名 立川 一郎		
(4) (よみかた) 氏	変更前(現在称している氏) 立川 氏 変更後(離婚の際に称していた氏) たちかわ 氏		
(5) 離婚年月日	平成××年 10月 5日		
(6) 離婚の際に称していた氏を称した後の本籍	(3)欄の筆頭者が届出人と同一で同籍者がいない場合には記載する必要はありません 東京都立川市曙町二丁目 番地 筆頭者の氏名 立川 花子 2番		
(7) その他	離婚届と同時に提出する場合 ⇒婚姻中の氏でご記入ください。 先に離婚届を提出して婚姻前の氏に戻った場合 ⇒戻った氏でご記入ください。		
(8) 届出人 署名押印 (変更前の氏名)	立川 花子 (印)		

離婚届と同時に提出する場合
⇒婚姻中の氏をご記入ください。
先に離婚届を提出して婚姻前の氏に戻ってから提出する場合
⇒戻った氏でご記入ください。

離婚届と同時に提出する場合
⇒婚姻中の本籍とその筆頭者氏名をご記入ください。
離婚届を提出してもとの戸籍に戻った、あるいは新しい戸籍をつけた場合
⇒もとの戸籍あるいは新しい戸籍の本籍地番とその筆頭者氏名をご記入ください。

ここは(1)欄に記入した氏をご記入ください。
離婚届と同時に提出する場合
⇒婚姻中の氏をご記入ください。
先に離婚届を提出して婚姻前の氏に戻った場合
⇒戻った氏をご記入ください。

婚姻中の氏をご記入ください。

協議離婚の場合
⇒離婚届書を市役所に提出した日付をご記入ください
調停・和解・認諾離婚の場合
⇒調停・和解・認諾が成立した日付をご記入ください。
審判・判決離婚の場合
⇒審判・判決が確定した日付をご記入ください。

離婚届と同時に提出する場合
⇒新しい戸籍をつくり、戸籍を置きたいご希望の本籍地番と婚姻中の氏でご自身の氏名をご記入ください。
先に離婚届を提出してもとの戸籍に戻った場合
⇒新しい戸籍をつくり、戸籍を置きたいご希望の本籍地番と婚姻中の氏でご自身の氏名をご記入ください。
先に離婚届を提出して新しい戸籍をつくり、その戸籍に同籍する人がいない場合
⇒この欄は空欄にしてください。
先に離婚届を提出して新しい戸籍をつくり、その戸籍に同籍する人がいる場合
⇒新しい戸籍をつくり、戸籍を置きたいご希望の本籍地番と婚姻中の氏でご自身の氏名をご記入ください。
※同籍していた人がこの届書提出後の新しい戸籍に同籍したい場合は、別途入籍届が必要です。詳しくは市役所へお問い合わせください。

連絡先 電話 042(523)2111
自宅 勤務先 [] ・携帯